

宮古

ワイドーぱり

「活力ある農業」の意味（ワイドー＝がんばれ、ぱり＝畑）

発行所

宮古農林水産振興センター農業改良普及課

〒906-0012 宮古島市平良字西里1125

TEL : 0980-72-3149

FAX : 0980-72-9751



宮古地区農業士会 組織活動紹介

宮古地区農業士会は、沖縄県知事から認定を受けた44人の会員（青年農業士3人、指導農業士32人、女性農業士9人）で構成されています。主に、就農志向者の農業研修の受入や講師活動など、新規就農者や青年農業者の育成のために活動しています。

1. 農業研修生の受入

新規就農を目指す研修生や農業大学校先進農家派遣実習生の受入を行い、農家としての心構えや生産技術等、様々な面で指導を行っています。



2. 講座での講師活動

就農サポート講座や就農ステップアップ講座での講師活動や現地視察の受入を行い、就農志向者等へのアドバイスや指導を行っています。



3. 行政等との意見交換

市村や県、関係団体等と意見交換を行い、地域の農業振興や新規就農者支援、担い手育成などに取り組んでいます。

令和6年度 指導農業士等 新規認定者の紹介

今年度は女性農業士に野路美由希氏（城辺）、中西由加里氏（平良）、指導農業士に湧川農氏（多良間）が認定されました。認定式では、女性農業士代表挨拶を野路氏が行い「農業士の一員として、地域産業の発展や様々な課題に取り組みたい」と意気込みを述べました。

地域農業振興及び担い手育成のリーダーとして、今後もより一層の活躍が期待されます。



認定証交付、宮古島市長への報告会の様子

農業機械の安全使用について

11月は沖縄県の農作業安全運動実施期間として、農作業安全啓発を重点的にを行っています。

近年、農業機械の普及及び農業就業者の高齢化等に伴う農作業事故が毎年数件発生し、尊い命が失われています。全国の農作業死亡者数は年間300人前後で推移していますが、就業者あたりの死亡率は増加傾向となっており、全産業平均の約10倍になっています。

農作業事故を未然に防ぐために、備えるべき機器（ランプ等）や操作時の安全確認と予防対策をもう一度考えてみましょう！

トラクター事故防止のため注意しましょう！

- 安全キャブ・フレームのあるトラクターを使用し、シートベルト着用を徹底しよう！



シートベルト装着で
死亡率は1/8に減少！

- ブレーキペダルの連結を確認しよう！

【ここをチェック】



作業が終わったら、ほ場を出る前にブレーキを連結
しましょう。

ほ場の外での事故では
片ブレーキによる事故
が考えられます



- トラクターは定期的に点検を！！

※農林水産省資料を加工して使用。

「売上」と「経費」を深掘り！～損益分岐点について～

「経費」とは「収入を得るために必要とした費用」です。
農産物や家畜を生産するためには、まず経費を使う必要がありますね。
経費にも種類があり、「固定費」と「変動費」といいます。

● 固定費

売上金額にかかわらず決まった額生じる経費。
地代、固定資産税、人件費（販売費および一般管理費に分類されるもの）、支払利息など。

● 変動費

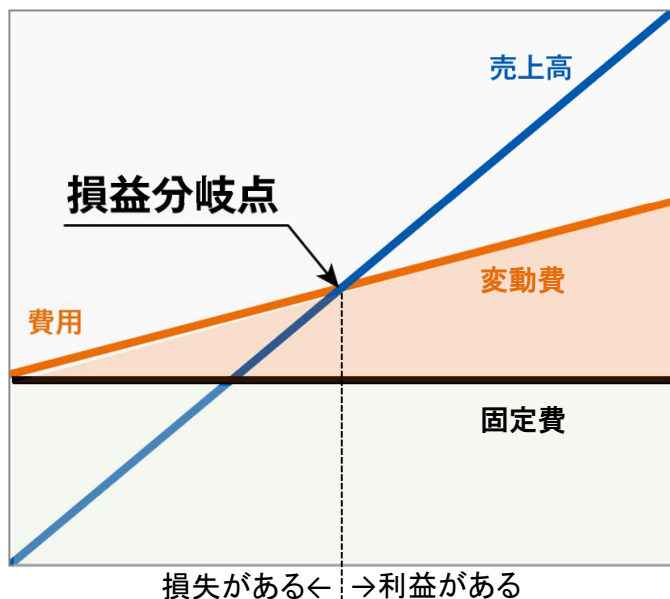
種苗、肥料・農薬、諸材料費など、売上金額が増えると連動して増える経費。



「損益分岐点」とは「売上＝経費」となる売上高のことです。
もし売上高が、損益分岐点売上高と同じだったら、
「損失はゼロ、でも利益は出ていない」ということです！

「損益分岐点」＝ 固定費 ÷ { 1 - (変動費 ÷ 売上高) }

※ 借入金の返済がある場合は固定費に加算する必要があります！
（「資金繰り分岐点売上高」といいます。）



いくら売り上げたら、
実際にもうかっているのか？
ぜひ計算してみてください！



POINT

損益分岐点より売上高が高ければ**利益**が出る
損益分岐点より売上高が低ければ**損失**が出る

施設野菜・低温期の栽培管理について

1：今期の天気概況

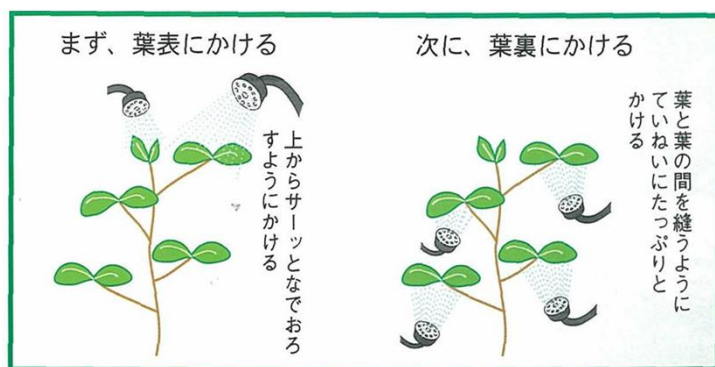
今期の沖縄地方の平均気温は、10月では高く、11～12月では平年並の見込みです。降水量は平年並の見込みで、天候は平年と同様に曇りや雨の日が多い見通しです。

【出典】気象庁HP：3か月予報（10-12月）および寒候期（12-翌2月）予報（R6年9月24日発表）。

上記の平年値の観測地点は「那覇」。

2：低温期の灌水肥培管理のポイント

曇天や雨の日などが続き、日照不足になると、植物は光合成能力が低下し、根から肥料を吸収する力も低下してしまいます。そこで、以下の対策を、オススメします。



- かん水は午前中に行い、曇天や雨天時のかん水を控える。
- アミノ酸等有機質肥料（シープロテインなど）を追肥する。
- 特に草勢が低下している時は、アミノ酸等有機質肥料を葉面散布する（左図）。

ゴーヤーでの天敵を利用した防除

ゴーヤーでは害虫防除が課題となっていますが、茎葉が重なる部分が多いため農薬がかかりにくく、薬剤抵抗性の問題もあり防除が困難です。天敵のスワルスキーカブリダニの利用は、これらの課題解決のために有効な手段となります。



タバココナジラミと被害状況

ミナミキイロアザミウマと被害果



スワルスキーカブリダニ
(天敵)

【出典】「農作物病虫害診断ハンドブック」増補版（沖縄県植物防疫協会）

☆スワルスキーカブリダニ利用による効果

- ミナミキイロアザミウマ、コナジラミ、チャノホコリダニを捕食し発生を抑制
- 殺虫剤散布回数が軽減（宮古島の事例 R3年 22回→11回、R5年11回→4回）
- 上記事例で栽培期間の延長、品質の向上（果実被害低減）が確認された

マンゴー花芽分化期からの管理ポイント

病害虫が発生しにくい環境をつくりましょう！

害虫は新芽に集まりやすいため、開花が遅れたり花芽分化しない可能性の高い秋芽は除去しましょう。また、冬季はチャノキイロアザミウマが雑草（ナガエコミカンソウ等）に寄生するため、**雑草防除を徹底し密度を下げると果実被害を抑えることができます。**

かいよう病、炭そ病、軸腐病等の病気の発生を防ぐには、下の表を参考に12月から①～⑧の**殺菌剤スケジュール散布による予防**をすると効果的です。

生育ステージ	散布時期の例	対象病害	農薬	備考
出蕾前～出蕾期	①12月上旬	かいよう病	ICポルドー66D またはフジドーLフロアブル	クムラス、マシン油、ポルドーは互いに混用しない
	②1月上旬	炭そ病	ジマンダイセン水和剤	ビニール被覆前に散布
	③1月下旬			果実が大きくなってからは果皮が汚れやすいので早めに使う
開花期	④2月中下旬		オーソサイド水和剤80	
	⑤3月上旬			
開花期～結実期	⑥3月中下旬	軸腐病	スミレックス水和剤	高温、高湿度時の散布は避ける
結実期～肥大期	⑦4月中旬			
果実肥大期	⑧5月下旬	炭そ病	アミスター10フロアブル	袋かけ前に散布し、薬液が乾いてから袋かけする

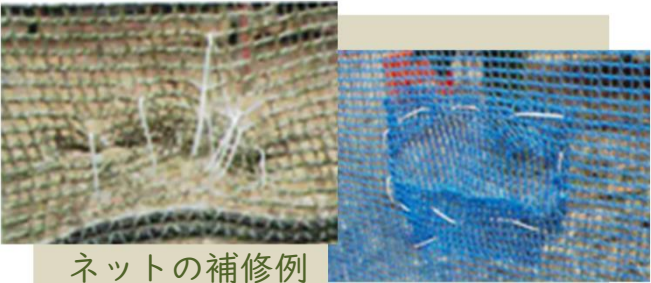
※農薬を使用する際はラベルをよく確認し、園地の状況によって散布時期を調整しましょう。

花芽分化期の管理

20℃以下の温度が続くと枝の生育が抑えられ、花芽分化が始まります。側面や妻面のビニールを開け、ハウス内の温度上昇を抑えましょう。

また、この時期の剪定は開花に影響します。剪定すると生育停止していた新芽が動き出し、花芽分化ができない恐れがあるため、**この時期の剪定は避け**、必要であれば園全体の8割でレベルB以上が確認できた時に、間引き剪定を実施しましょう。

ビニール被覆後は害虫が増えやすくなります。被覆前に除草やネットの補修をして、害虫が増えにくい環境を整えましょう。



ネットの補修例

ビニールを張るタイミング

ハウス全体の8割程度の枝が、レベルBまたはレベルCの状態になったらビニールを張りましょう。出蕾が見られない状態で保温すると、花も芽も動かない枝が多くなり着花率が低下することがあるので注意しましょう。



レベルA
芽が閉じた状態
着花率20%



レベルB
芽が割れた状態
着花率70%



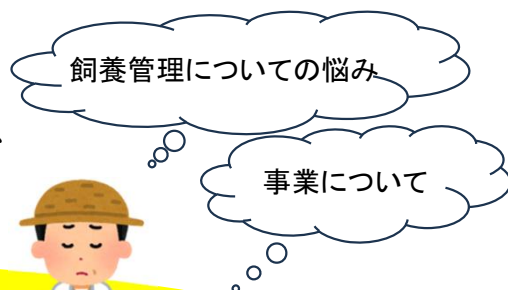
レベルC
芽が膨らんだ状態
着花率100%

肉用牛経営についての相談窓口

～肉用牛経営緊急サポート体制～

配合飼料の高止まりや子牛価格の低迷により、困難な経営状況が続いていることから、農家のみなさまの相談を受け付けしています。

畜産経営に関する日ごろの悩みや相談があれば、宮古家保までご連絡ください。



相談窓口、問い合わせ先

宮古家畜保健衛生所 (TEL) 0980-72-3321



相談窓口の体制

